

ふれあうナカマ

育む
見守る育む
見守る

ふれあうナカマ



小中学生が一丸となって運動会に取り組みます。全力で突き進め！

色麻小学校は「色麻学園」と呼ばれる、開校6年目の小中一貫校です。集会、運動会など、さまざまな交流行事や活動があります。交流活動の際に、中学生に部活動や勉強など中学校生活について聞くこともできます。中学校の授業を受けた見学したりする機会もあります。

小中合同の一番の行事は春の運動会です。小学1年生から中学3年生までがバトンをつなぐ対抗リレーや、6年生の応援団長がリードして小中が一つになって行う応援合戦、中学生と一緒に踊る高学年の南中ソーランなど見どころいっぱい、地域の方々にも大好評です。

毎週水曜日には、児童会・生徒会が中心となっ



編集委員 浅野恵里香、小川遥、佐々木颯乃、鈴木泰地、田中愛心、玉岡誠人、本田優斗(6年)指導教諭 稲毛英則、大場佳子、阿部梨沙

中学も一緒

見どころいっぱい運動会

色麻小

学校名 色麻町立色麻小学校
所在地 色麻町四竈狐塚37の1
電話 0229(65)2409
校長 千葉 剛
児童 341人



6年前の開校時、桜の木を植えました

桜とともに成長

色麻小が開校する時、当時小学1年生だった私たち6年生が、校章にも使われている桜の木を校庭に植えました。現在はまだ、私たちの身長ぐらいの高さですが、新しい年を迎えるたびに少しずつ大きくなっています。私たちも桜の木とともに少しずつ成長しています。これからも、桜の木に負けないように成長していきたいです。



今回は
泉松陵小(仙台市)
女川小(女川町)

虹の丘小

学校名 仙台市立虹の丘小学校
所在地 仙台市泉区虹の丘1の1
電話 022(372)5283
校長 大江 広
児童 326人



すてきな小部屋

私たちの学校には「小部屋」と呼ばれる部屋があります。休み時間はこの場所で秘密の話をしたり、カードゲームをしたりして過ごします。1階から3階まで各階に一つずつあり、全校児童に親しまれています。なぜ小部屋ができたのでしょうか？ 今回の取材では分かりませんでした。虹小に来たら、ぜひ小部屋をのぞいてみてください。



「みやぎの食を伝える会」の方々のお話を、みんなで聞きました

私たちの小学校では、料理の調理実習をします。3、5、6年生が郷土の講師として来てくださるのには「みやぎの食を伝える会」の方々です。

今回、私たちは、伝える会の松岡綾子さんにお話を伺いました。会は20人ほどで活動しており、依頼された場所に行って宮城県郷土料理を紹介したり、作った料理を食べたりして、郷土料理のおいしさや調理の楽しさを教えているそうです。

最近ではファストフードが広まり、自分で料理しない人が増えてきたことに危機感を覚え、郷土料理を未来へ伝えるために会を作ったのだそうです。虹小では10年ほど前から教えていて、このようにつながりがある学校は虹小だけだそうです。



編集委員 伊藤琉花、鵜沼詩花、佐々木舞、柳沢亮佑(5年)指導教諭 菅野令菜、米沢俊彦

料理に挑む

大切な郷土の味受けつぐ

今年は3年生はずんだもち、5、6年生ははつと汁を作りました。6年生に調理実習の後アンケートを取ったところ、51人中45人が「家でも作りたい」と回答していました。郷土料理を受けついでいくためには、お店にばかり頼らず、自分たちで料理することが大切だと感じました。